Panasonic

取扱説明書（総合編）

洗面化粧台

シリーズ品番：GQC

洗面ドレッシング
C Line
［ シ ー ラ イ ン ］

お問い合わせの前に
よくあるお問い合わせ 3ページ

ずっとキレイに使いたい
お手入れのコツ 16ページ

疑問解決に
こんなときは・・・ 27ページ

品番表示位置と補修部品品番 28ページ

このたびは、洗面化粧台をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ご使用前に**「安全上のご注意」（6〜9ページ）を必ずお読みください。**

■保証書は「お引き渡し日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

■水栓は、水栓に付属の取扱説明書をご覧ください。

■転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、
この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

保証書付き

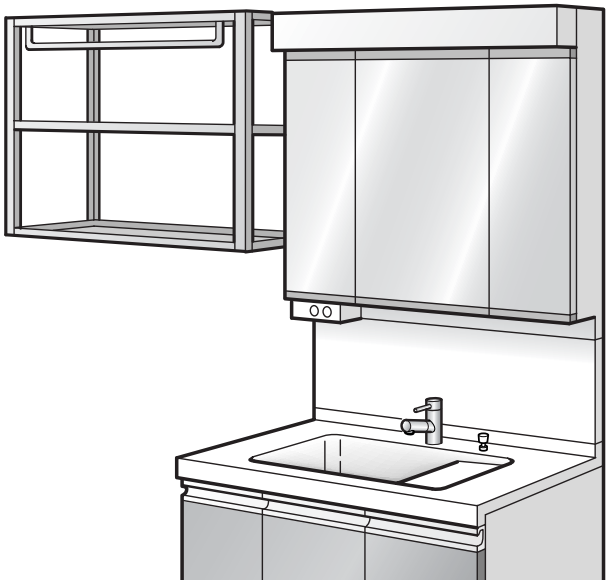
NX01CB

毎日使う場所だから、快適で心地よい空間に

洗面ドレッシング

C Line

[シーライン]

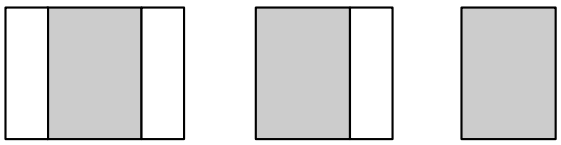


くもりにくい、メイクしやすい、快適な使い心地

くもりシャットミラー

本製品のミラーには、ヒーターを使わずにくもりにくい「くもりシャットミラー」を使用しています。
（くもりシャット付タイプのみ）

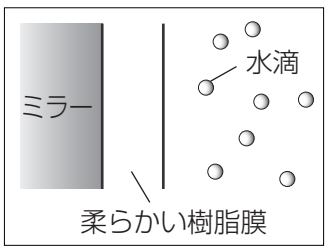
■くもりシャットミラーの位置（ 部分）



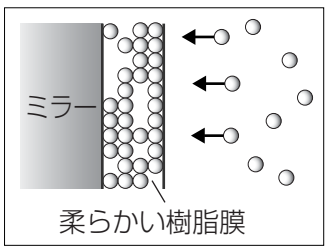
3面鏡　2面鏡　1面鏡

しくみ

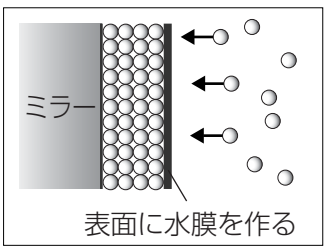
「くもりシャットミラー」は、ミラー表面の「柔らかい樹脂膜」が細かな水滴を吸収してくもりをおさえます。



お風呂上がりの湿気（水蒸気）が、洗面所内に放出されます。



ミラー表面の柔らかい樹脂膜が、水分を吸水し、くもりにくくします。

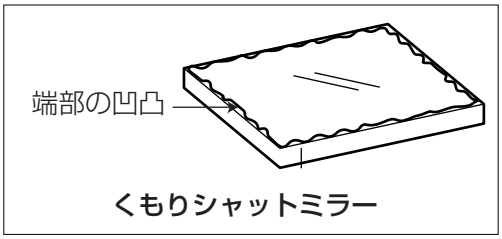


水分が満水になっても、水膜を作るため、くもりにくくします。

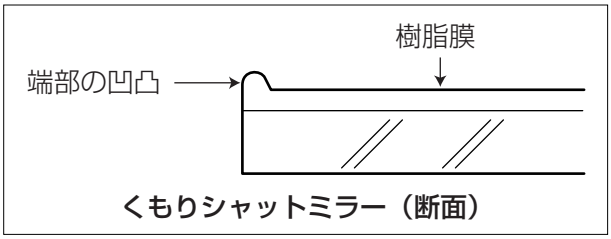
冬場などお風呂の水蒸気が急激に付着すると一時的にくもりが発生することがあります。

端部の凹凸について

「くもりシャットミラー」はミラー表面が「柔らかい樹脂膜」のためミラーの端部に凹凸があります。



くもりシャットミラー



くもりシャットミラー（断面）

よくあるお問い合わせ

水受けタンクに頻繁に水がたまる

18ページ で水漏れ部位を確認し、パッキンまたはシャワーホースを交換してください。

くもりシャットのお手入れ方法は?

一般的なミラーとはお手入れ方法が異なります。

詳しくは 20ページ

ミラーに毛染め液がついた

一度色がついてしまうと取れません。
ただし、濃さや時間によっては取れる場合があります。

詳しくは 21ページ

製品、補修部品の品番は？

品番の表示位置、補修部品の品番は

28ページ

もくじ

ご使用の前に

各部のなまえ	4
安全上のご注意	6
使用上のお願い	10
収納重量（耐荷重）	11

使いかた

洗面化粧台を使う	12
水･お湯を出す	14

お手入れ

洗面ボール･カウンター	16
水栓・水受けタンク	18
ミラー･くもりシャットミラー	20
照明器具	22
キャビネットの調整	24

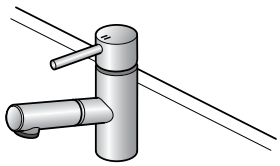
困ったときは

こんなときは ･･･	27
品番表示位置と補修部品品番	28
仕様	30
保証書	31
保証とアフターサービス	裏表紙

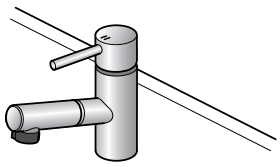
各部のなまえ

水栓　※専用説明書あり

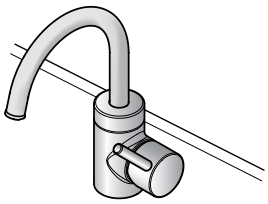
マルチシングルレバー洗面混合水栓



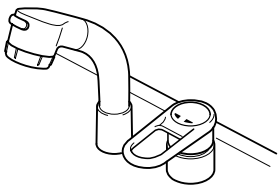
マルチシングルレバーシャワー混合水栓

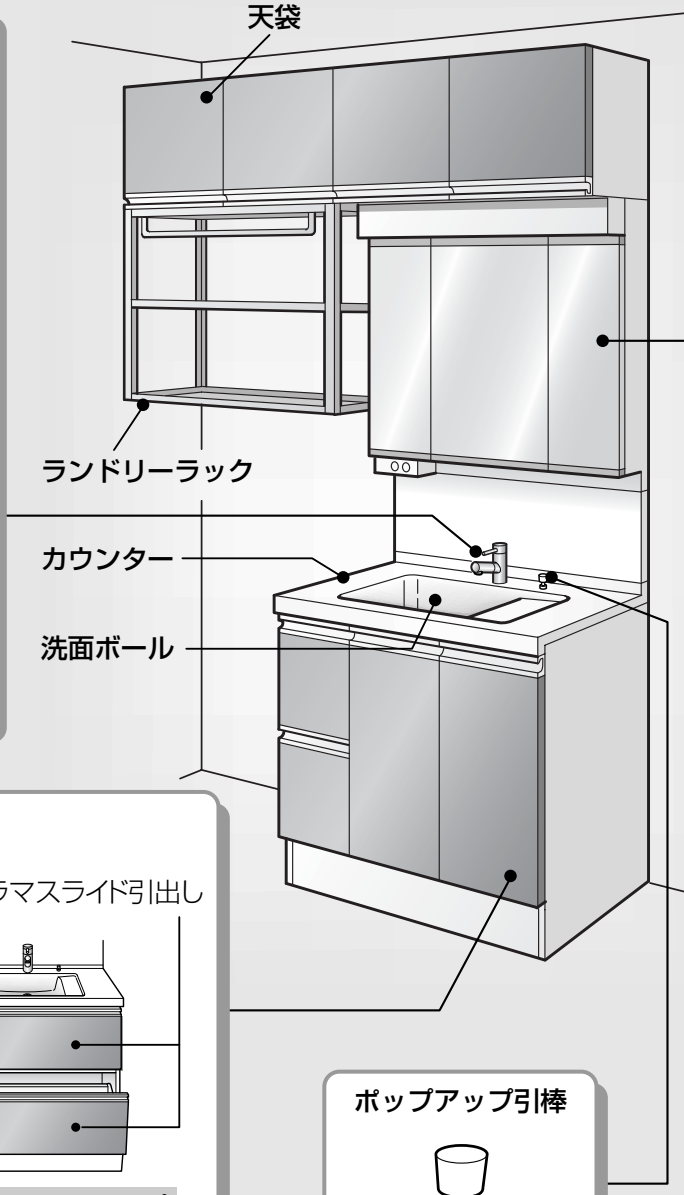


スワンネックシングルレバー洗面混合水栓

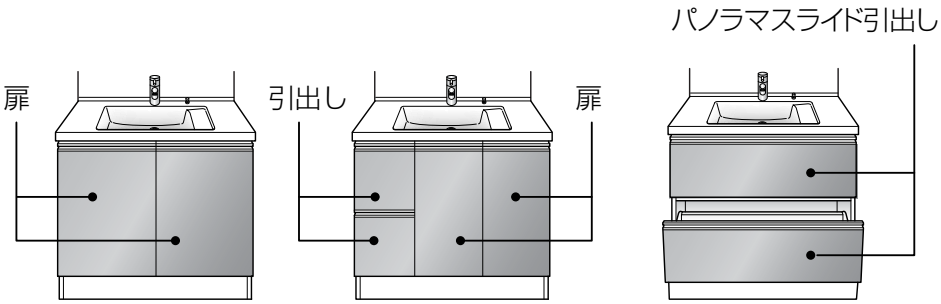


シングルレバーシャワー混合水栓



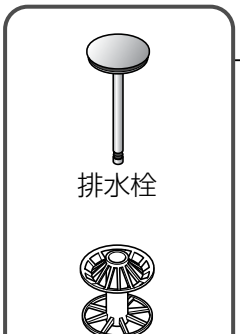


本体キャビネット



ポップアップ引棒

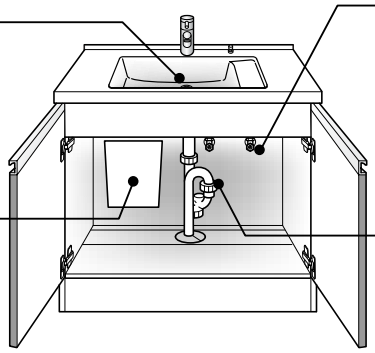
本体キャビネット内部・配管



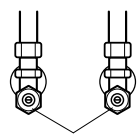
水受けタンク

形状は水栓によって異なります。

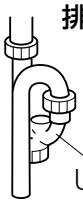
スワンネックシングルレバー洗面混合水栓には、水受けタンクは取付不要です。



給水・給湯管



排水管

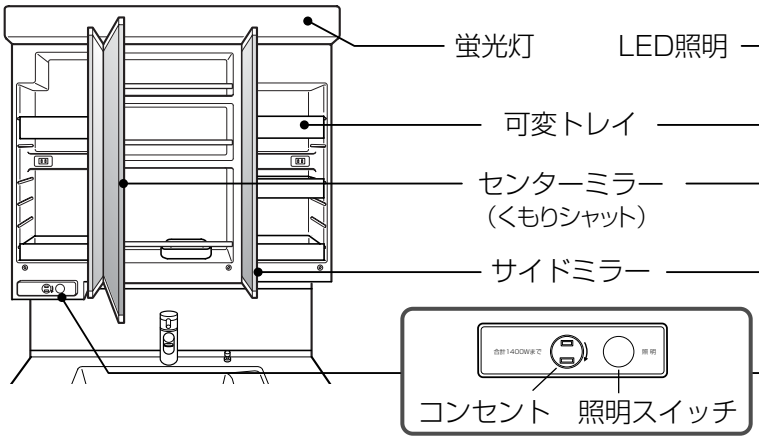


本書の製品図および説明は、ご購入の洗面化粧台とは組み合わせが異なったり、該当しない製品が含まれることがあります。

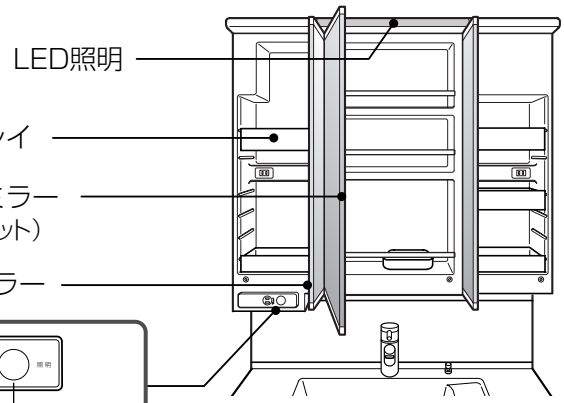
「安全上のご注意」は6〜9ページ、
「品番表示位置・補修部品品番」は
28・29ページに記載しております。

ミラーキャビネット

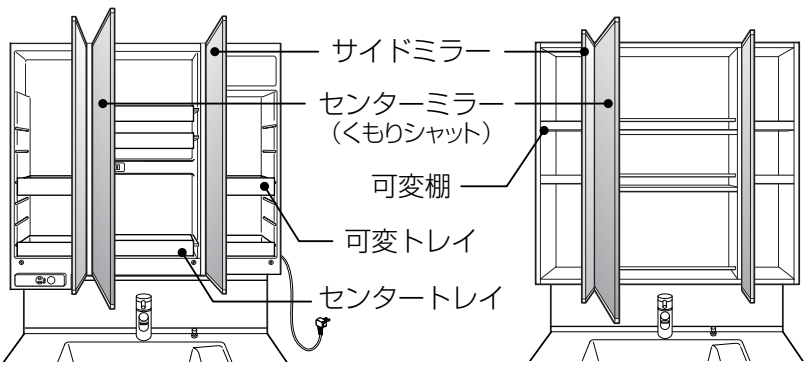
3面鏡 蛍光灯照明タイプ



3面鏡 LED照明タイプ

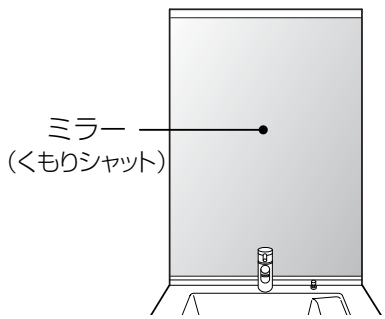


3面鏡 ツインライン LED照明タイプ

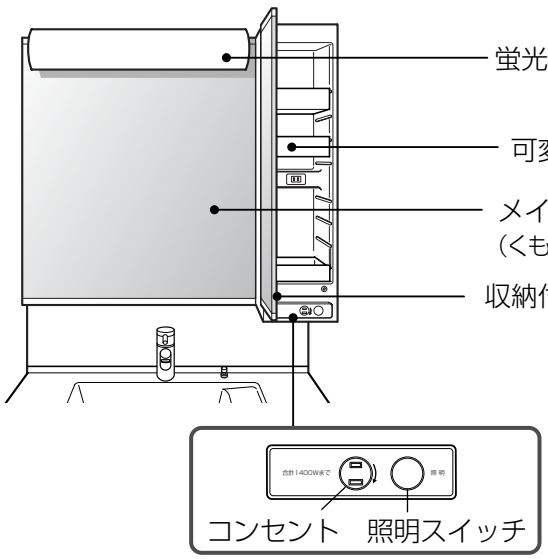


3面鏡 照明なし木製タイプ

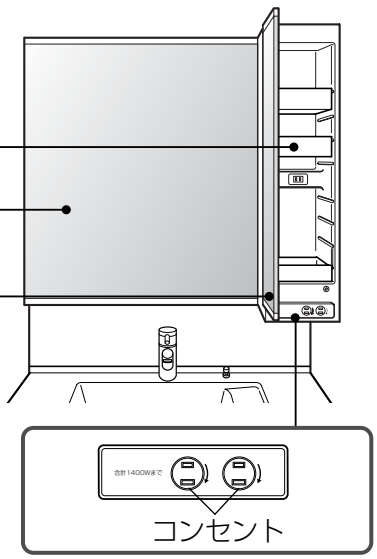
1面鏡



2面鏡 蛍光灯照明タイプ



2面鏡 照明なしタイプ



安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠警告

分解禁止

●絶対に改造・分解・修理をしない

修理のご相談はお買い求めの販売店へ

禁止

●コンセントの表示容量（合計1400Wまで）を超える電気器具を使わない

合計1400Wを超えた場合、コンセント部及びコードが発熱して火災のおそれがあります。

●スイッチ・コンセントに水をかけたりぬれた手でさわったりしない

スイッチ・コンセントがぬれた場合、感電や漏電のおそれがあります。

●電源コードを束ねたままで使わない

コードが発熱して、火災のおそれがあります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因となります。

●傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
また、電源コード・電源プラグを破損するようなことをしない

感電や火災の原因となります。

●ミラー扉の丁番には、潤滑油をささない

樹脂部品などが割れて、ミラーが落下し、けがをするおそれがあります。

●水栓から湯水を出したままにしない

水漏れ・水あふれの拡大損害の原因となります。

必ず守る

●ドライヤーやヘアーアイロンなどは、十分に冷めてから収納する

近くの可燃物が発火したり、キャビネットが変形するおそれがあります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む

確実に差し込まれていないと、漏電・感電・火災のおそれがあります。

●電源プラグのほこりは定期的に取る

ほこりと湿気で絶縁不良となり、火災発生のおそれがあります。
乾いた布でふいてください。

●洗面化粧台の電源プラグは定格15A・交流100Vの壁コンセントを単独で使う

火災の原因となります。

●電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く

火災や感電やけどのおそれがあります。

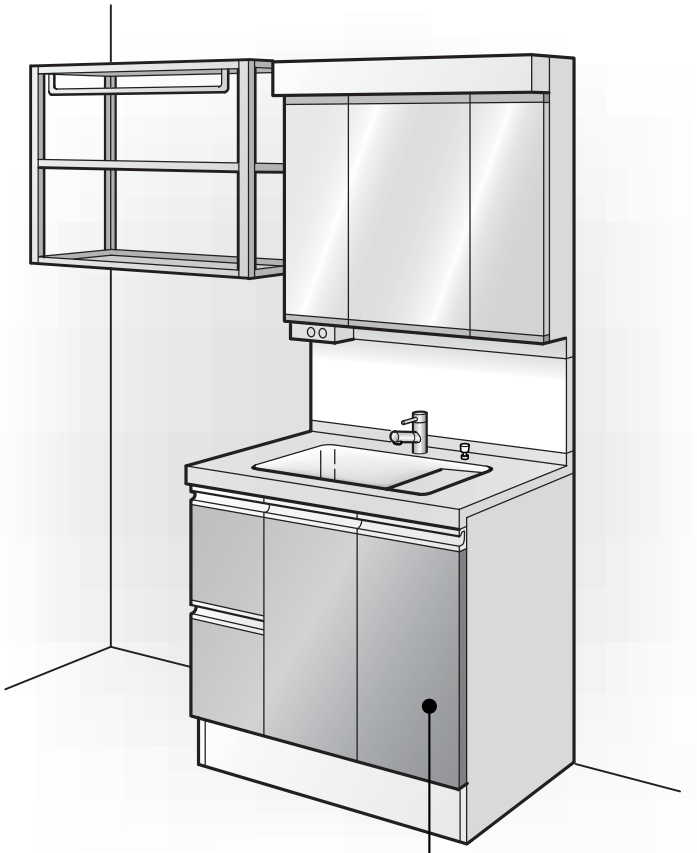
●ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプ（LEDランプなど）を使用すると、火災のおそれがあります。

●扉・引出し前板が傾いたり、がたついているときは、固定ねじを締め直す

扉・引出し前板が落下し、けがをするおそれがあります。

⚠注意

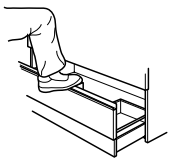


■本体キャビネット

禁止

●引出しに足を乗せない

レールの破損・転倒により、けがをするおそれがあります。



●収納物は引出しからはみ出させない

給排水管に干渉して水漏れのおそれや、配線に干渉して断線のおそれがあります。

必ず守る

●扉・引出しの開閉時、収納物が排水栓・止水栓にあたらないか確認する

排水栓・止水栓に収納物があたる場合、閉めた際に、排水栓・止水栓を変形させ、水漏れのおそれがあります。

●扉や引出しを開閉するときは、周囲の物にあたらないよう気をつける

扉・引出し前板をぶつけて、破損したり、けがをするおそれがあります。

●引出しと給排水管の間に物が置いていないか確認する

引出しと給排水管の間に物がはさまり、給排水管が押されて破損し、水漏れするおそれがあります。

■全般

禁止

●小さいお子様だけで使用しない

思わぬ操作をし、転倒などによりけがをするおそれがあります。

●固形または粉末の塩素系洗浄剤、漂白剤は使ったり、近づけたりしない

水や湿気に反応して発生するガスがステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因となります。
保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

●扉・ミラー扉や取っ手にぶら下がったり、もたれるなど大きな負荷をかけない

扉が外れて、けがをするおそれがあります。

●扉・ミラー扉を大きく開けすぎるなど無理な力をかけない

扉が外れて、けがをするおそれがあります。

必ず守る

●薬剤、洗剤類はそれぞれの注意表示に従う

破損して、けがをするおそれがあります。

●凍結が予想される際は、配管の水抜き操作を行う

凍結破損で水漏れし、拡大損害のおそれがあります。

※操作について詳しくは水栓の取扱説明書を参照してください。

●収納重量（耐荷重）を必ず守る

破損・変形、収納物の落下により、けがをするおそれがあります。

収納重量は11ページ参照

●電動歯ブラシなどの充電式器具以外は、電源プラグを抜いて収納する

スイッチの切り忘れなどによる発熱や火災のおそれがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠注意

■ミラーキャビネット

禁止

●ミラーに手をついたり、もたれたりしない
ミラーが割れて、けがをするおそれがあります。

●ミラー扉の開閉時のがたつきが大きくなったり、ミラーサッシが破損したりした場合は、使用をやめる
ミラー扉が外れて、けがをするおそれがあります。

●照明器具に水・湯をかけない
感電や漏電のおそれがあります。

●照明器具・ミラーキャビネットの上に物を載せない
落下・破損して、けがをするおそれがあります。

●点灯中および消灯直後に蛍光灯にさわらない
やけどをするおそれがあります。

●LED照明部にぶら下がったり、力を加えない
照明器具やカバーが外れ、けがをするおそれがあります。

●LED照明部を長時間直視しない
目を傷めるおそれがあります。

必ず守る

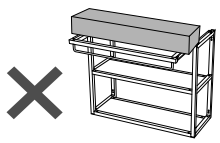
●洗顔・洗髪は必ずミラー扉を閉めて行う
ミラー扉を開いた状態で行うと、ミラー扉に頭があたり、けがをするおそれがあります。

●蛍光灯を交換する場合は、 照明スイッチを切ってから行う
感電のおそれがあります。

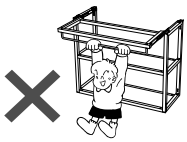
■ランドリーラック

禁止

●スライドバーの上に物を置かない
落下・破損により、けがをするおそれがあります。



●スライドバーにぶら下がったり、寄り掛かったりしない
落下・破損により、けがをするおそれがあります。



●片側にだけ極端によせてつるさない
落下・破損により、けがをするおそれがあります。

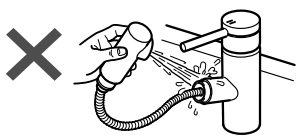
収納重量は11ページ参照

■水栓

詳しくは水栓の取扱説明書を参照してください。

禁止

●シャワーホースやホース引出し口に直接湯水をかけない
水漏れのおそれがあります。



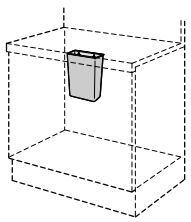
※水受けタンク内にたまった水は定期的に抜いてください。
（18ページ参照）

●長期間シャワーホース内に滞留した水を飲用しない
長期間滞留した水は飲用に適さない場合があります。

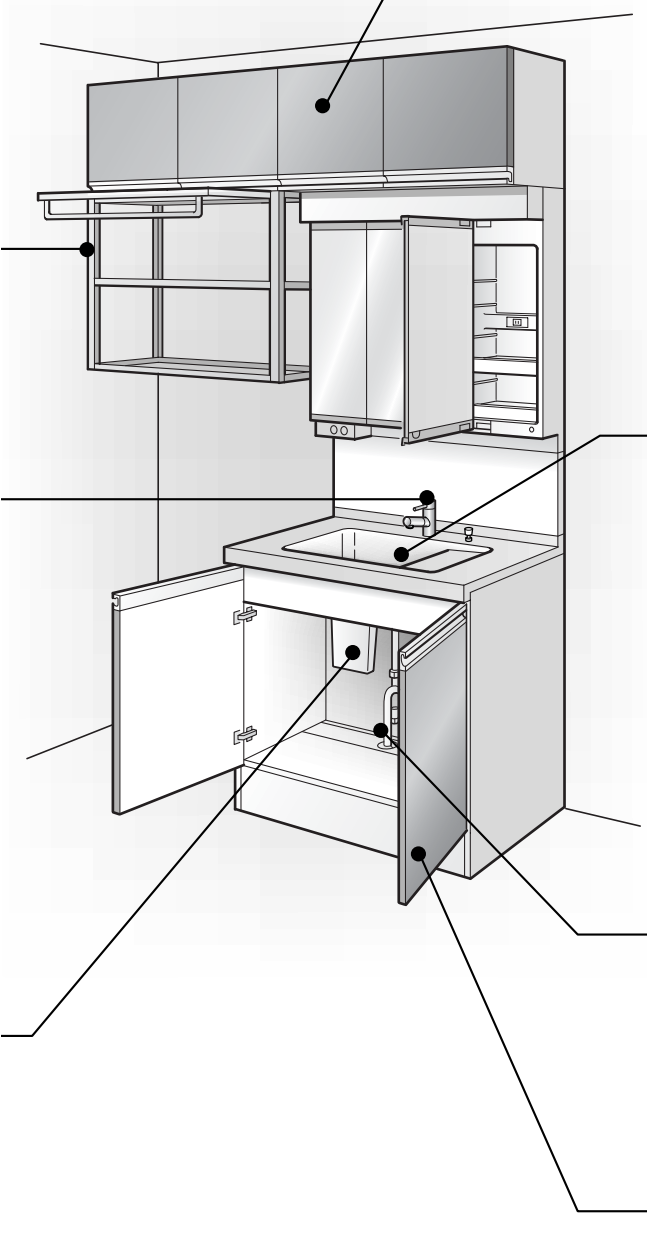
■水受けタンク

必ず守る

●水受けタンクを定期的に確認し、水がたまったら、水を捨てる
水漏れのおそれがあります。



※水受けタンク内にたまった水は定期的に抜いてください。
（18ページ参照）



■天袋

禁止

●**天袋の上に物を載せない**

落下事故のおそれがあります。

■洗面ボール・カウンター

禁止

●**洗面ボール・カウンターの上に乗らない**

洗面ボール・カウンターが破損し、けがをするおそれがあります。

●**シンナーなどの有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤を流さない**

排水栓・排水管が破損し、水漏れのおそれがあります。

●**洗面ボール・カウンターに固いものを落とさない**

破損して、けがをするおそれがあります。

●**排水口に直接指を入れて清掃しない**

内部の突起などでけがをするおそれがあります。

必ず守る

●**洗面ボールへ水をためるときは、水の出し方をストレート吐水にする**

シャワー吐水でされた場合、波うちにより手前から水がこぼれるおそれがあります。

●**つけおき洗い洗濯をする場合、ためた水の量を調整し、水があふれないようにする**

あふれた水で、床・壁をぬらす原因となることがあります。

●**塩素系洗剤によるつけおき洗いは洗面ボールで直接行わず、洗面器などを使用する**
また、排水口に流したらその後、水を流して洗面ボールや排水管の洗剤を流しきる

洗面ボールや排水管を傷め、水漏れの原因となります。

■給水管・排水管

必ず守る

●**Uトラップの清掃後、水抜きキャップを確実に締める（水抜きキャップは手締めする）**
取り付け後、水漏れがないか確認する

水漏れ、拡大損害の原因となります。

■扉・引出し前板

必ず守る

●**引出し前板ねじを締め付けるときは、手回しドライバーを使用する**

電動ドライバーなどを使用すると、ねじが空回りし、引出し前板が落下して、けがをするおそれがあります。

使用上のお願い

■全般

●**ミラーキャビネットやミドルパネルに塩ビ製吸着盤を長時間付けない**
吸着盤に含まれる成分により、変形・変色するおそれがあります。

●**研磨剤入の洗剤やナイロンたわしなどでの清掃はしない**
製品表面に傷がつくおそれがあります。
※特にくもりシャットミラーは、ミラー表面に柔らかい吸水膜をコーティングしていますので注意してください。

●**シンナーなどの有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤は使用しない**
漏水や変色・破損・表面劣化の原因となります。
※みがき粉･シンナー･アセトン･カビとり剤･ベンジン･酸性洗剤は使用できません。

●**化粧品・除光液・毛染液・メイクおとし（クレンジング）をこぼさない**
変色・変形・破損の原因となります。
※付着したときはすぐにふき取ってください。時間がたつとプラスチック表面を徐々におかしていき、破損するおそれがあります。

●**木部に水をかけたり、ぬれたまま放置しない**
ふくれや変形の原因となります。

●**ドライヤーの熱風を直接あてない**
変形・変色の原因となります。

●**金属類を放置しない**
ヘアピン・かみそりなどを放置しないでください。もらいサビの原因となります。

●**ストーブ・ヒーターなどを近づけない**
変形・変色の原因となります。

●**収納物は片寄りなく荷重が均等になるように入れる**
片寄っていると本体底板、引出し箱などの変形、破損のおそれがあります。

●**騒音を発生するものを収納しない**
反響して大きな音になることがあります。

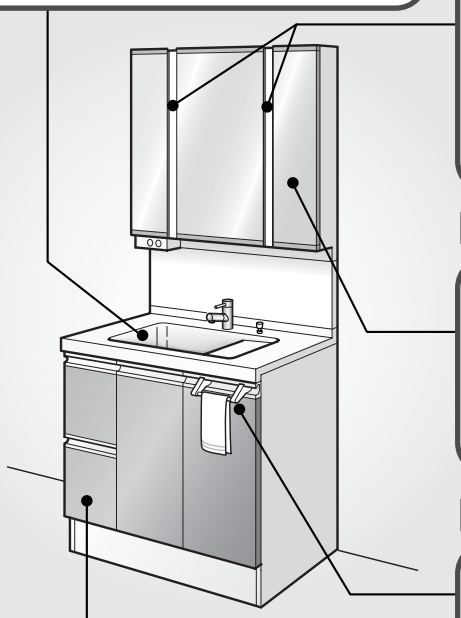
●**直射日光があたる場合は、必ずカーテンなどで遮る**
変色の原因となります。

●**ラジオの雑音、テレビのちらつきなどの電波障害が発生する場合、テレビ・ラジオの距離を離したり、位置や向きを変えてみる**

■カウンター・洗面ボール

●**刃物や先端が鋭利な物を使用しない**
傷の原因となります。

●**水を長時間ためる場合は洗面器などを使用する**
水を長時間ボールに直接ためたままにしておくと、水が少しずつ抜けて水位が下がります。



■引出し

●**取っ手の中央付近を持って開閉する**
端部を持つとスムーズに開閉しにくい場合があります。

■LED照明

●**LED照明部につかまるなど大きな力をかけない**
破損の原因となります。

●**LED照明部に水や洗剤をかけない**
すきまから内部に侵入し、変色の原因となります。
※付着した場合はすぐにふき取ってください。

●**LED照明部カバーを外さない**
内部へのほこりの浸入などにより、変色や暗くなる原因となります。

●**手元の明るさが十分でないと感じる場合は、洗面室の照明を併用して使う**

■ミラー

●**水滴はすぐにふきとる**
ミラーの腐食の原因となります。

くもりシャットミラーについては
20ページ参照

■タオルバー

●**タオルはよくしぼってから掛ける**
本体キャビネット・扉のふくれの原因となります

●**タオルバーをつかんで、扉・引出しを開閉しない**
タオルバー破損の原因となります。

収納重量（耐荷重）

太字の数字は、収納重量（物を均等に載せた場合）を表しています。

ミドルキャビネット

可動棚 **5kg**

棚 **10kg**

引出し **各3kg**

本体用天袋

可動棚 **5kg**

棚 **10kg**

ミラーキャビネット

1kg

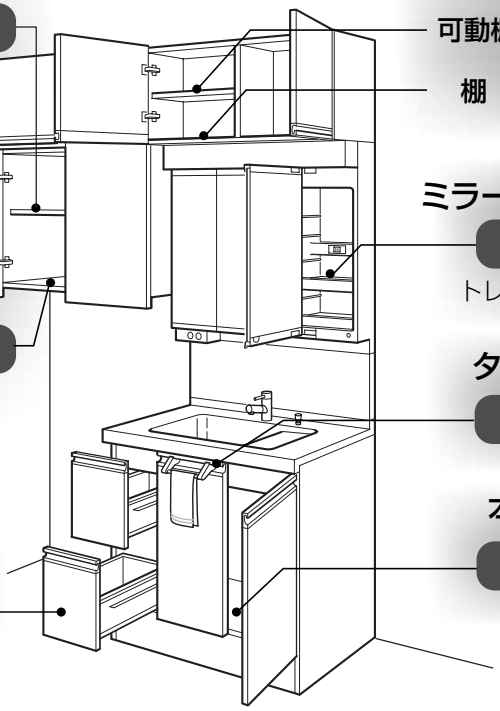
トレイ1段あたり

タオルバー

1kg

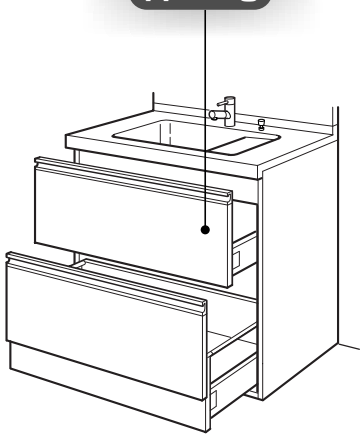
本体底板

10kg



パノラマスライド引出し

各10kg

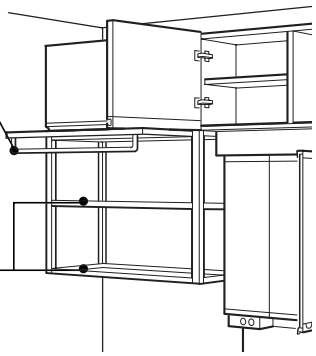


ランドリーラック

5kg

バランスを考え、
極力中央部分に
吊してください。

5kg



〈ご参考〉洗濯物の重さ（当社調べ）

	乾燥時	洗濯脱水時
長袖ワイシャツ（混紡）	200g	約250g
半袖ワイシャツ（混紡）	160g	約200g
Tシャツ（綿）	150g	約200g
タオル（綿）	70g	約150g
バスタオル（綿）	300g	約500g
トレーナー（綿）	500g	約900g
ジーパン（綿）	500g	約1000g
スカート（混紡）	400g	約600g
子供用ズボン・スカート（混紡）	200g	約300g

※素材や脱水時間により差があります。
※ハンガーは1つ50gとしています。

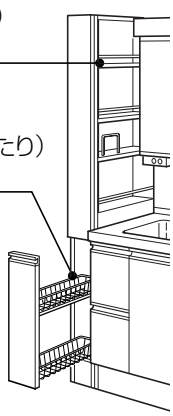
サイドキャビネット

棚（1段あたり）

1kg

引出し（1段あたり）

2kg



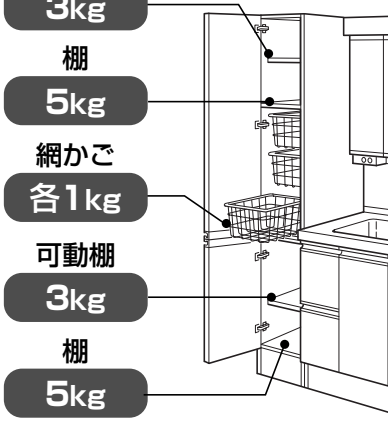
可動棚 **3kg**

棚 **5kg**

網かご **各1kg**

可動棚 **3kg**

棚 **5kg**

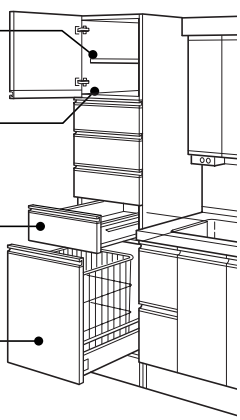


可動棚 **3kg**

棚 **5kg**

引出し **各3kg**

引出し **3kg**



洗面化粧台を使う

照明を点灯する

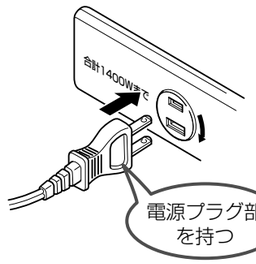
スイッチを押す。

LED照明について

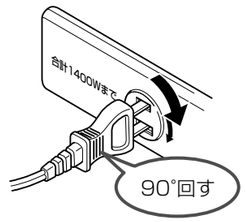
LEDは蛍光灯などの一般光源と比較して
ばらつきがあるため、個々のLEDで発光色・
明るさが異なる場合があります。

コンセントを使う コンセントは、回転式です。

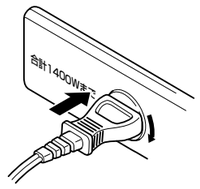
1 軽く差し込む。



2 右に回す。

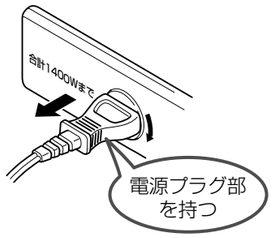


3 奥まで差し込む。



抜くときは…

まっすぐ引き抜く。

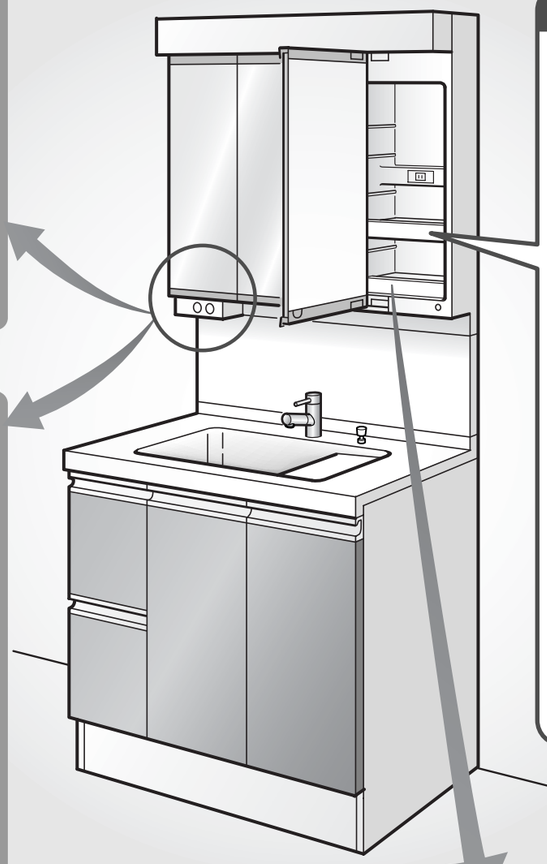


⚠ 警告

禁止

●コンセントの表示容量（合計1400Wまで）を超える電気器具を使わない

合計1400Wを超えた場合、
コンセント部およびコードが
発熱して火災のおそれがあります。

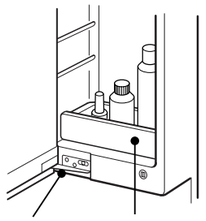


変色・変形・破損の原因！

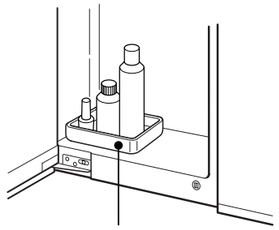
●化粧品などを直接キャビネットの中に置かない

可変トレイやクレンジングトレイの上に収納しましょう。

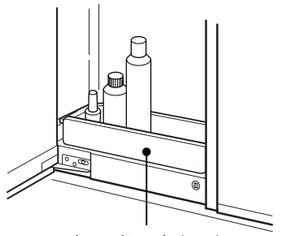
2面鏡・3面鏡



3面鏡（蛍光灯タイプ・LEDタイプ）



3面鏡（ツインラインLEDタイプ）



※ツインラインLEDタイプにはクレンジングトレイは付属しません。

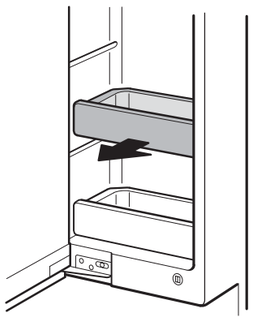
化粧品などをこぼした場合は、すぐに水ぶきしてください。

付着したままにしておくと
変色・変形・破損の原因となります。

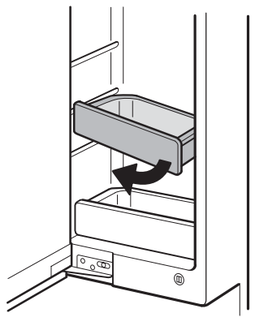
※ミラー扉の開閉時、摩擦で丁番付近に細かい黒い粉が発生しますが、異常ではありません。

トレイを取り外す 汚れたときに取り外して洗うことができます。

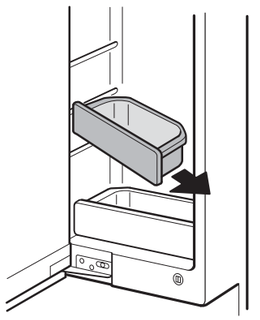
1 トレイを手前に引き出す。



2 ミラーの反対側を
手前に回転させる。



3 引き出す。

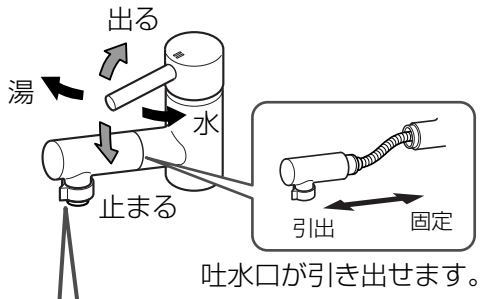


取り付けは、取り外しと
逆の手順で行ってください。

水・お湯を出す

詳しい取扱方法は水栓の
取扱説明書を参照してください。

■マルチシングルレバー洗面混合水栓
■マルチシングルレバーシャワー混合水栓

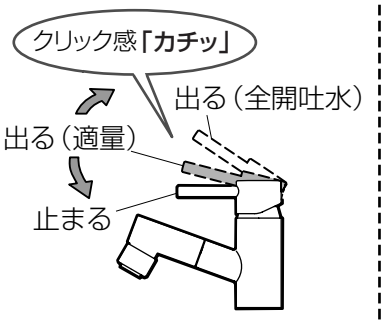


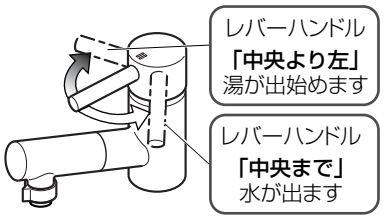
吐水口が引き出せます。

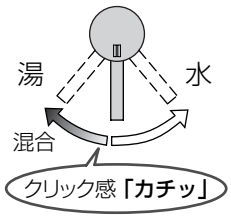
マルチシングルレバーシャワー混合水栓の場合

カチット水栓の場合

レバーハンドルの水量、湯水が切り替わる境目に「カチッ」となるクリック感があります。





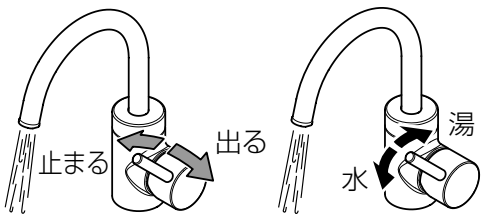


破損・収納不良の原因！

シャワーホースを無理に引っぱらない

シャワーホースが戻らなくなった場合は、キャビネットを開けて、水受けタンクの中にシャワーホースを引き戻してください。

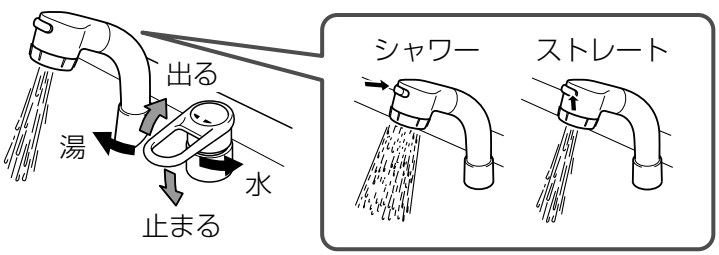
■スワンネックシングルレバー洗面混合水栓



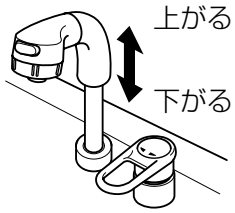
Q 水栓から湯水を出したときに、排水栓を開いてもボール底の水位が上がるのはなぜ？

A 吐水量が多すぎる可能性があります。止水栓の水量調整弁で水量を調整してください。
それでも改善しなければ、17ページ 排水（水抜けが悪い）を参照。

■シングルレバーシャワー混合水栓



ホルダーはリフトアップできます。

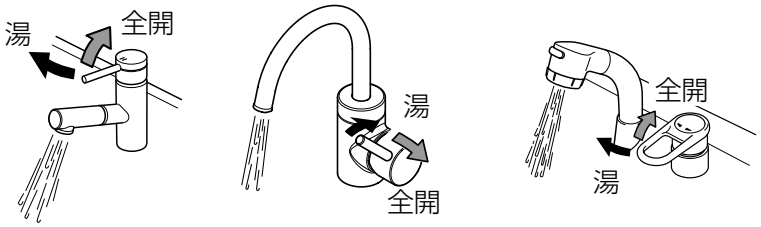


給湯器がガス瞬間湯沸器の場合

1 流量を全開にする。

2 瞬間湯沸器の温度調節を“高”にする。

3 レバーハンドルで温度を調節する。

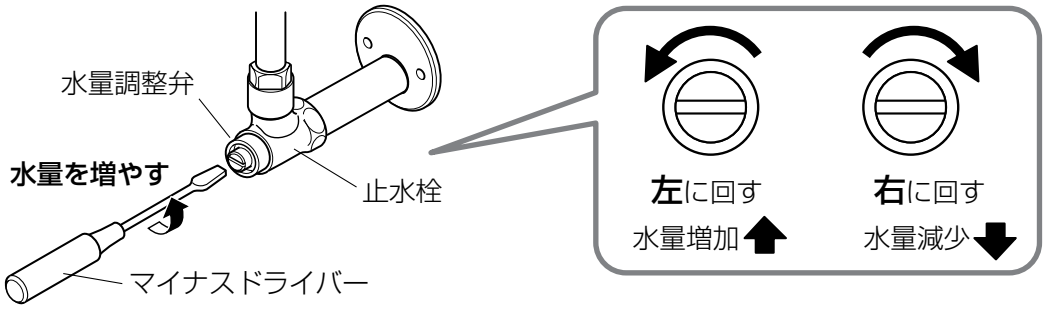


Q 水の出が悪い

A 止水栓もしくは吐水口に原因があります
下記の手順に従い、作業を行ってください

※貯湯式給湯器の場合は、圧力が低いために湯の出が悪くなることがあります。

1 止水栓の水量調整弁で調整する

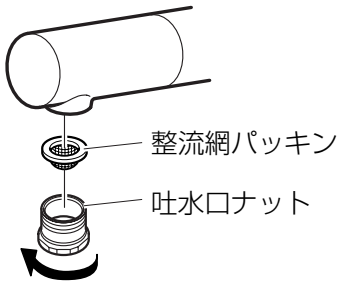


改善しなければ

2 水栓の吐水口を掃除する

吐水口ナットを取り外して水洗いする。

図はマルチシングルレバー洗面混合水栓



取り外しかたや部品は水栓によって異なります。
詳しくは、水栓の取扱説明書を参照してください。

改善しなければ

3 お買い上げの販売店または裏表紙に記載のお客様相談窓口に連絡をする

Q 水はねが気になる

A 止水栓を絞って流量を調節してください

洗面ボール・カウンター

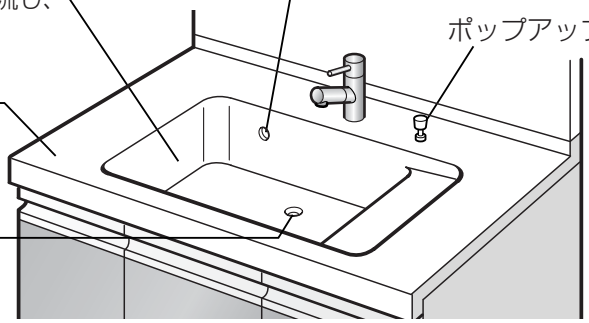
日常

洗面ボール
水でさっと洗い流す

せっけんや歯磨き粉を使ったあとは、水で洗い流し、かすや飛び散りを残さないようにしましょう。

カウンター
乾いた布で水滴をふき取る

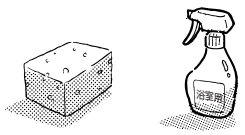
オーバーフロー穴
歯ブラシでこすり落とす



洗面ボール・カウンターの汚れが落ちない場合は

スポンジに浴室用洗剤（中性）やハンドソープをつけて洗う

洗剤が残らないようにしっかりと洗い流してください。



週1度

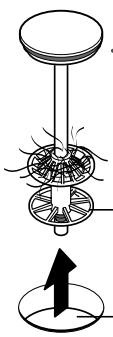
排水口
歯ブラシでこすり落とす

⚠注意 禁止

●排水口に直接指を入れて清掃しない
内部の突起などでけがをするおそれがあります。

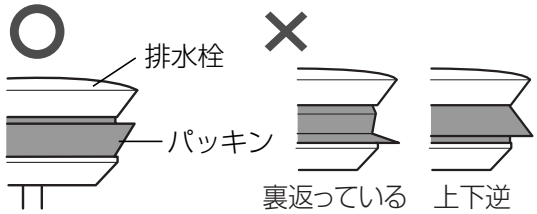
ヘアキャッチャー
取り外してごみを取り除く

ヘアキャッチャーは、ごみの流出による排水管のつまり防止と、コンタクトレンズなどの流出防止のための部品です。



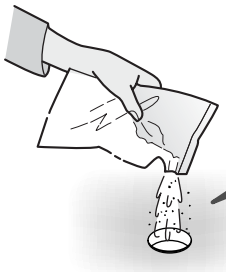
排水栓のパッキンを確認！

パッキンが正しく取り付けてあるか確認してください。正しく取り付けられていないと洗面ボールに水をためたときに水が排水口に流れてしまいます。



半年に1度

排水管
排水管用洗浄剤で洗浄する



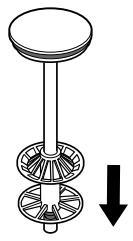
腐食の原因!

洗浄した後、大量の水でしっかり洗い流す

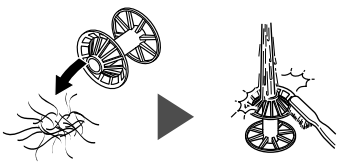
洗浄剤が洗面ボールや排水管の中に残っていると腐食の原因となります。
洗浄剤の使用上の注意をよく読んでお使いください。

ヘアキャッチャーのごみを取り除く

1 ヘアキャッチャーを取り外す。

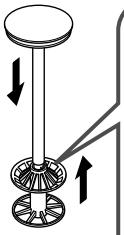


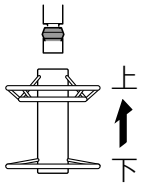
2 ごみを取り除く。



汚れを歯ブラシなどでこすり落とす。

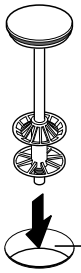
3 ヘアキャッチャーを排水栓に差し込む。

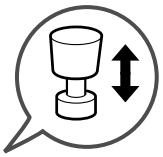




上下逆に取り付けると、オーバーフロー穴からの排水の流れが悪くなるおそれがあります。

4 排水栓を排水口に差し込む。

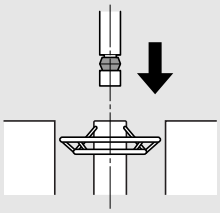




ポップアップ引棒を操作し、排水栓が上下に動作するか確認してください。

排水口

ヘアキャッチャーだけが排水口に落ちた場合、排水栓の軸をヘアキャッチャー中心の穴に合わせて差し込んでください。



Q 排水（水抜け）の流れが悪い

A ヘアキャッチャーもしくはUトラップに原因があります
下記の手順に従い、作業を行ってください

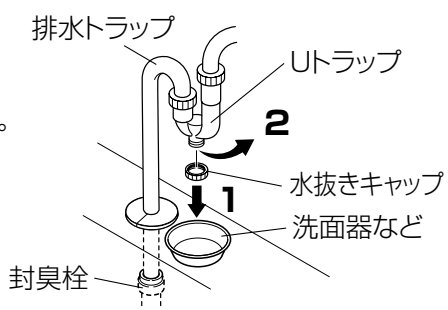
1 ヘアキャッチャーのごみを取り除く

改善しなければ

2 Uトラップのごみを取り除く

水抜きキャップをゆるめた際、Uトラップに残っている水が出るため、洗面器など水を受けるものを用意してください。

1 水抜きキャップを外す。
2 Uトラップからごみを取り除く。



⚠注意	
必ず守る	**●Uトラップの清掃後、水抜きキャップを確実に締める（水抜きキャップは手締めする）取り付け後、水漏れがないか確認する** 水漏れ、拡大損害の原因となります。
禁止	**●清掃時に排水トラップ・封臭栓を取り外さない** 水漏れ、拡大損害の原因となります。

水栓・水受けタンク

日常

水栓

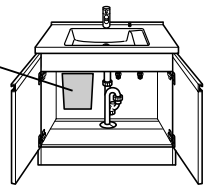
一日の終わりにからぶきする

月1度

水受けタンク

たまっている水を捨てる

水受けタンクは、シャワーホースからのつたい水を受けたり、ホース接続部の劣化による漏れ水を受けるためのものです。

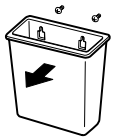


※シャワーホースを数回引き出し、水受けタンクの取付状態が安定し、がたつかないことを確認してください。
（シャワーホースの動きに合わせて水受けタンクが傾くことがありますが、異常ではありません。）

取り外し

1 水受けタンクを上方に持ち上げ、ねじから外す。

2 水受けタンクを手前に移動させる。



取り付けは、取り外しと逆の手順で行ってください。

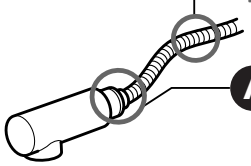
⚠注意

❗必ず守る	**●水受けタンクを定期的に確認し、水がたまったら、水を捨てる** 水漏れのおそれがあります。 ※1/3程度水がたまりましたら水を捨ててください。

Q 水受けタンクに頻繁に水がたまる

1 水漏れ部位を確認する

2 部品の交換
お買い上げの販売店またはお客様相談窓口（裏表紙）にご依頼ください。



A2 シャワーホースから水漏れ
➡ **シャワーホースの交換**
（19ページ参照）

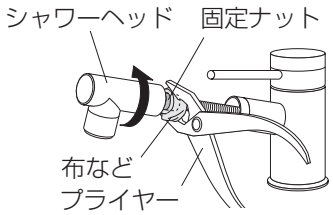
A1 接続部から水漏れ
➡ **パッキンの交換**
（下記参照）

A1 パッキンの交換

※パッキンの品番は28ページを参照してください。

1 シャワーヘッドを外し、シャワーホースを引き出す。

■マルチシングルレバー洗面混合水栓
■マルチシングルレバーシャワー混合水栓

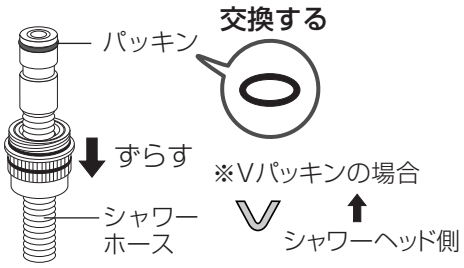


固定ナットに傷がつかないように布などをあて、プライヤーなどで固定し、シャワーヘッドを左に回して外す。

■シングルレバーシャワー混合水栓

ホルダーに納めた状態で、シャワーヘッドを左に回して外す。

2 新しいパッキンに交換する。

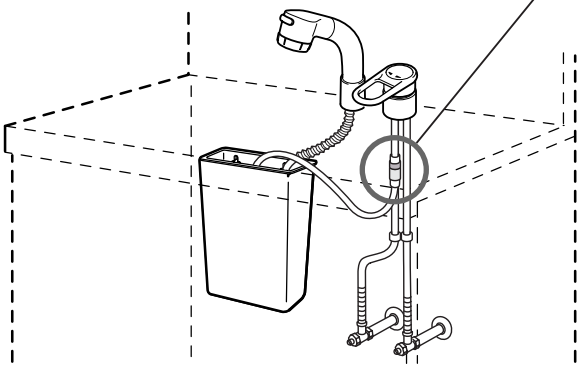


パッキンを取り付ける際は！

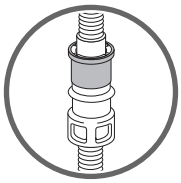
- **●取り外したものと同じ形状のものを同じ向きに取り付ける。**
- **●パッキンに傷をつけない。**

「自分でできるメンテナンス」については、
ホームページで詳しくご紹介しています。
http://sumai.panasonic.jp/

A2 シャワーホースの交換

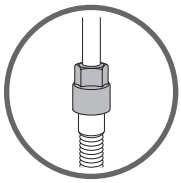


水栓側とシャワーホースとの接続部分には
下記の2種類があります。



ワンタッチジョイント

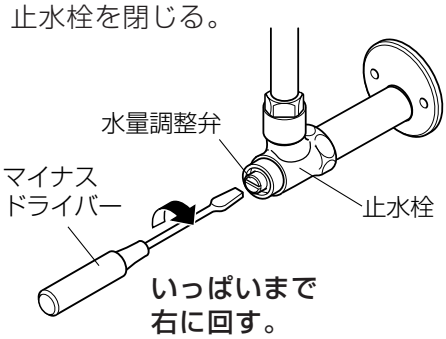
➡ **お客様ご自身で交換できます（下記へ）**



ナット締めタイプ

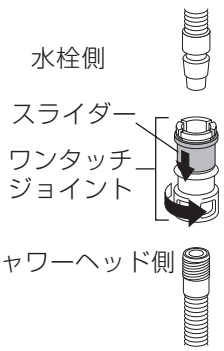
➡ **お買い上げの販売店またはお客様相談窓口（裏表紙）にご依頼ください。**

1 止水栓を閉じる。



2 水受けタンクを取り外す。
取り外しかたは18ページを参照

3 シャワーホースを水栓本体から
取り外します。



外す ①ワンタッチジョイントの
スライダーを下げたまま
水栓側を外す。

外す ②ワンタッチジョイントを
左に回してシャワー
ヘッド側を外す。

※このとき、少量の水が出ますので
洗面器などで受けてください。

4 シャワーヘッドを外し、
シャワーホースを抜き出します。
取り外しかたは18ページを参照

一部の製品には、ホースが抜け止め
防止クリップで止められているもの
があります（キャビネット内部）。
クリップを外して引き抜いてください。

5 外したシャワーヘッドを交換用
シャワーホースに取り付けて、
ホルダーから挿入する。

6 シャワーホースとワンタッチジョイント
を取り付け、水栓本体へ接続する。

7 止水栓を開ける。
止水栓の水量調整弁を元の位置まで
左に回す。

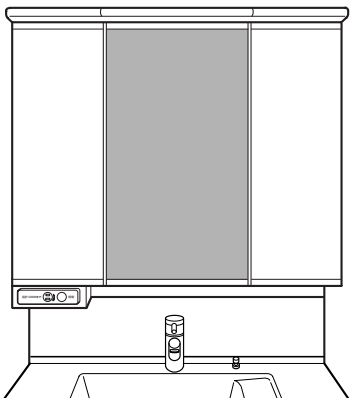
8 水栓本体とシャワーホース接続部に
水漏れがないか確認する。

上記修理方法でも水漏れが発生する場合は、
お買い上げの販売店または、お客様相談窓口
（裏表紙）までご依頼ください。

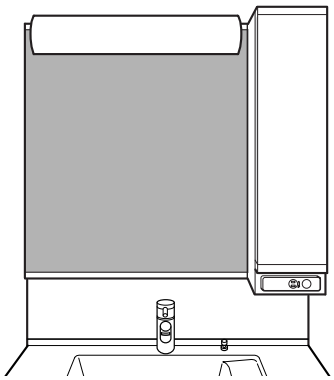
ミラー・くもりシャットミラー

くもり止め効果を施した「くもりシャットミラー」は下図の　部分です。
一般的なミラーとはお手入れ方法が異なります。

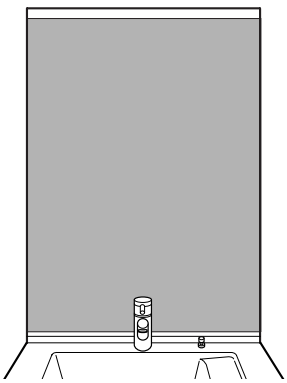
3面鏡



2面鏡



1面鏡



ミラー・くもりシャットミラー

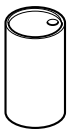
週1度

**水で5倍に薄めた無色透明な食器用洗剤（中性）を
つけた柔らかいきれいな布で軽くふく**

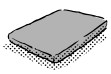
**以下の洗剤や道具は、ミラーの表面を傷つけるおそれがあります。
使用しないでください。**

- ミラー表面に傷がついた場合は補修できません。
- 部品の交換（有料）になります。
- お客様相談窓口（裏表紙）にお電話でご相談ください。

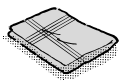
✕ 使えない洗剤・道具



クレンザー



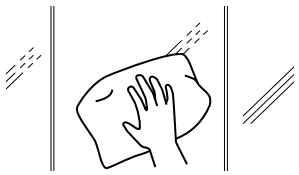
ナイロンたわし



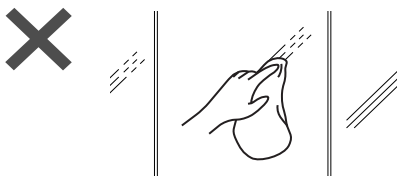
汚れた布

くもりシャットミラー

「くもりシャットミラー」はミラーの表面に
水あかなどの汚れがつくとくもり止め効果が
低下します。



指先で強くこすらないでください。



より効果の高い「くもりシャットミラー専用洗剤」
（品番:**GQD11KS2**）も用意しております。
ハイ・パーツショップ（裏表紙）にお電話でご相談ください。

くもり止め効果を保持するため、以下のことをお守りください

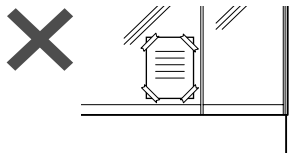
くもりシャットミラー

●液体うがい薬・毛染液・化粧品などを付着させない

付着した場合、ぬれたタオルですぐにふき取ってください。
くもり止め効果の低下や変色・変形の原因になります。

●ミラー表面に、テープ・シール・ジェル状の飾り、吸盤などを貼らない

ミラー表面が変色（着色）したり、粘着剤により
くもり止め効果がなくなります。



●蒸気が触れ続けるような使用はやめる

くもりが発生する場合があるので、ミラー表面を
きれいなタオルでふいてください。

●傷がついたところを強くこすらない

傷の部分から樹脂膜がはがれるおそれがあります。

●お風呂の蒸気などを急激に付着させない

一時的にくもりが発生することがあります。

※くもりシャットミラーのしくみは2ページを参照してください。

Q くもりシャットミラーのくもり止めの効果が落ちてきた

A 表面に水あかなどの汚れがつくと、くもりやすくなります
20ページのお手入れ方法にしたがって、汚れをふき取ってください

Q うがい液などの色がついてしまった

A 一度色がついてしまうと取れません（特に毛染液）
ただし、濃さや時間によっては取れる場合があります

ミラー（くもりシャットなし）の場合

汚れがついたら、すぐに水ぶきする。落ちない場合は食器用洗剤（中性）を柔らかい布につけてふく。

くもりシャットミラーの場合

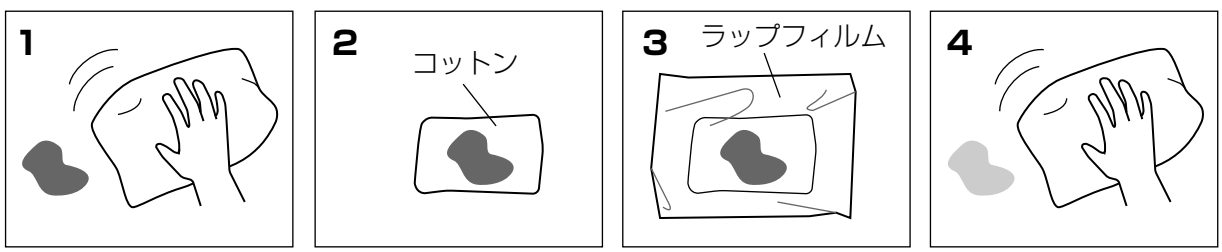
1 ミラー表面のうがい液や毛染液などがついたところを無色透明な食器用洗剤（中性）を5倍に薄め、きれいな布につけて、軽くふく。
（指先などで強くふかない。）

2 無色透明な食器用洗剤（中性）を5倍に薄めたものをコットンに含ませ、液（色）のついたところに貼る。

3 その上をラップフィルムでおおう。

4 約1時間放置後、ラップフィルム・コットンを取り外し、水をふくんだきれいな布でふく。

5 **2**～**4**を繰り返す。



取れない場合、部品の交換（有料）になります。お客様相談窓口（裏表紙）にお電話でご相談ください。

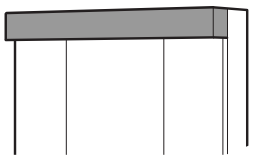
照明器具

年1度

■蛍光灯照明タイプ

照明カバー　照明カバーを取り外し、スポンジに食器用洗剤（中性）をつけて、洗う
そのあと、水洗いし、からぶきする

蛍光灯　固く絞った柔らかい布で水ぶきする



■LED照明タイプ・ツインラインLEDタイプ

照明カバー部は固く絞った柔らかい布で
水ぶきし、そのあと、からぶきする

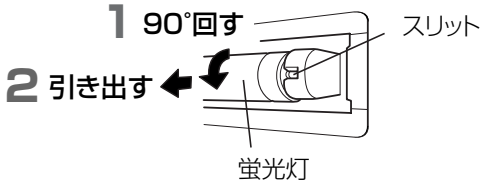
お願い　照明カバーを外さないでください。

Q 照明が暗くなってきた

A

■蛍光灯照明タイプ

蛍光灯を交換する



2・3面鏡　交換可能管球

家庭用直管蛍光灯・スタータ形　20形　管長580mm

■LED照明タイプ・ツインラインLEDタイプ

お買い上げの販売店または裏表紙に記載のお客様相談窓口に連絡をする

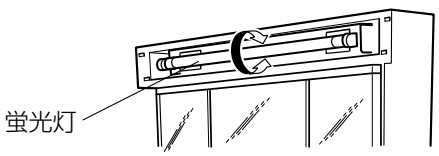
LED照明が万が一故障の場合は、器具交換となります。
※LED照明は照度が初期に比べて約70%に低下するまでの時間（約4万時間）を寿命としています。

Q 照明が点灯しない

A

■蛍光灯照明タイプ

蛍光灯の角度を直す



それでも点灯しなければ

蛍光灯を交換する　**2・3面鏡　交換可能管球**

家庭用直管蛍光灯・スタータ形　20形　管長580mm

■LED照明タイプ・ツインラインLEDタイプ

電源を切り、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のお客様相談窓口に連絡をする

LED照明が万が一故障の場合は、器具交換となります。

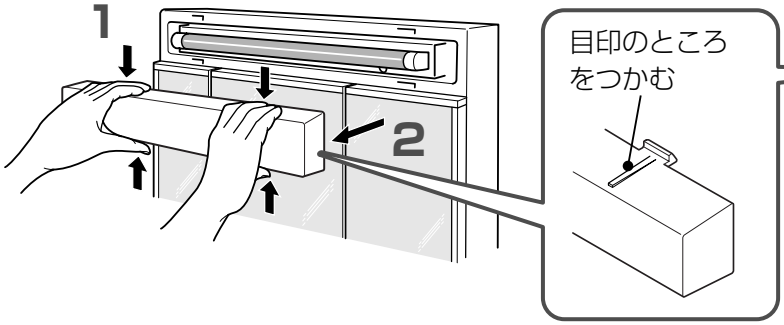
照明カバーを取り外す

■3面鏡

取り外し

1 照明カバーの上面と下面を軽くつかむ。

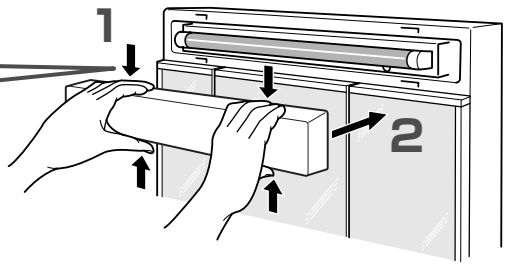
2 まっすぐ取り外す。



取り付け

1 照明カバーの上面と下面を軽くつかむ。

2 まっすぐ押し込む。



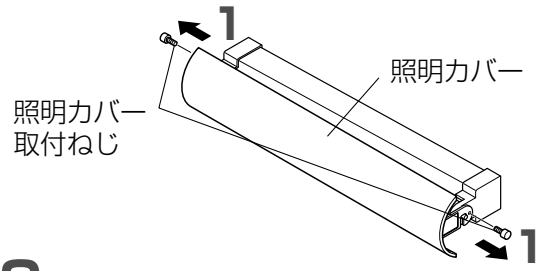
お願い

照明カバーを確実に固定してください。
照明カバーの落下の原因となります。

■2面鏡

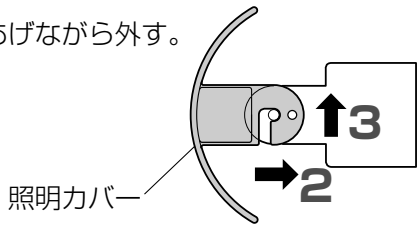
取り外し

1 照明カバー取付ねじ(左右2か所)を外す。



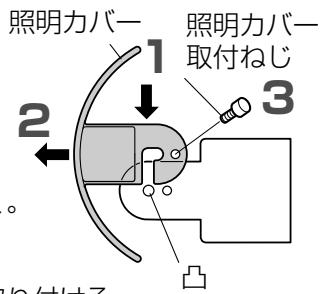
2 照明カバーを奥方向に押す。

3 上にあげながら外す。



取り付け

1 照明器具の凸部と、
照明カバーの切欠きを
あわせて、下におろす。



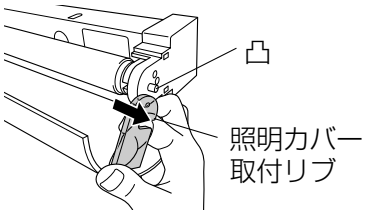
2 照明カバーを手前にひく。

3 照明カバー取付ねじの
穴をあわせて、ねじを取り付ける。
(そのとき、角度にあわせて、ねじをねじ穴に
合わせて取り付けてください。)

お願い

照明カバーを確実に固定してください。
照明カバーの落下の原因となります。

※照明の上方に天袋などがあるときは、照明器具の凸部を
よけるように、照明カバー取付リブを外側に広げて、
取り付け・取り外ししてください。



キャビネットの調整

引出し前板の調整がしたい

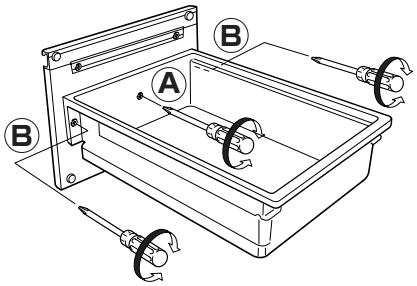
■引出し

引出し前板ががたつく

固定ねじⒶ、調整ねじⒷ（左右2か所）を締め直す。

引出し前板が傾いているとき

固定ねじⒶ、調整ねじⒷ（左右2か所）をゆるめ、傾きを調整する。



プラスドライバー

引出し前板が上下方向にずれている

1 固定ねじⒶを外す。

2 調整ねじⒷ（左右2か所）をゆるめ、引出し前板の上下位置を調整する。

3 調整ねじⒷ（左右2か所）を締め、固定ねじⒶを取り付ける。

お願い

引出しを抜いて調整した場合は、サイズが同じでも必ず引出しを各々元の場所に戻してください。

⚠注意

必ず守る

●引出し前板のねじを締め付けるときは、手回しドライバーを使用する

電動ドライバーなどを使用すると、ねじが空回りし、引出し前板が落下して、けがをするおそれがあります。

■パノラマスライド引出し

引出し前板ががたつく

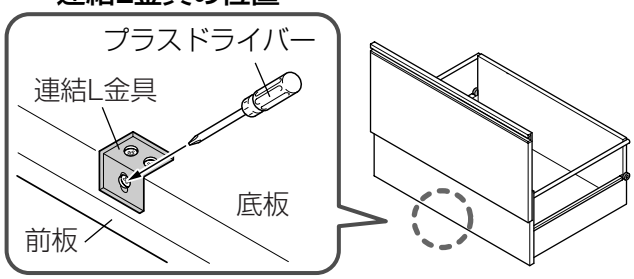
引出し底板と前板との連結L金具のねじを締め直す。

引出し前板が傾いているとき

1 引出し底板と前板との連結L金具を外す。

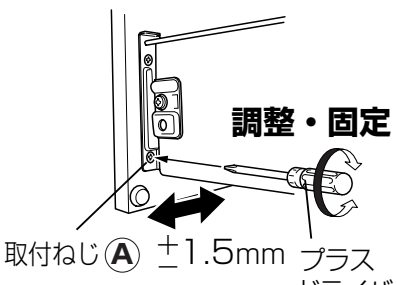
2 引出し前板の位置を調整する。

連結L金具の位置



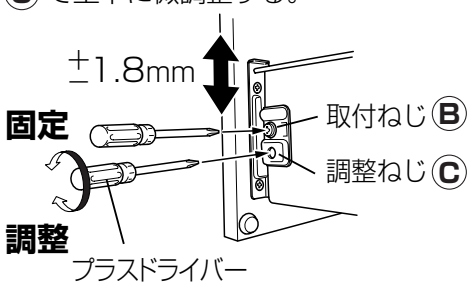
左右調整

取付ねじⒶをゆるめて、左右に微調整する。



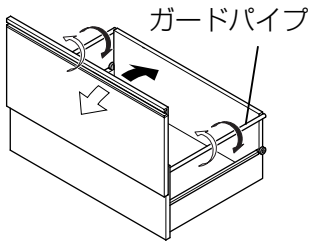
上下調整

取付ねじⒷをゆるめて、調整ねじⒸで上下に微調整する。



傾き調整

取付ねじⒷをゆるめてガードパイプを回し、前板の傾きを微調整する。



3 ゆるめたねじを締め直し、引出し底板と前板を連結L金具で固定する。

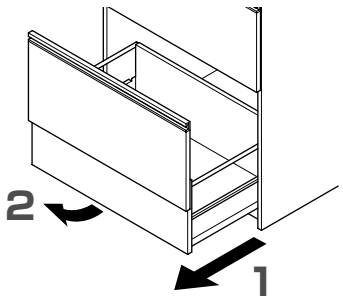
引出しを取り外す／取り付ける

■引出し・パノラマスライド引出し

取り外し

1 いっぱいまで引き出す。

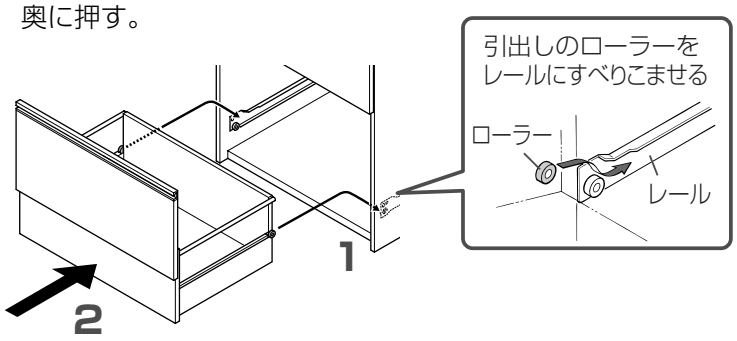
2 斜めに上げて取り外す。



取り付け

1 引出し箱のローラーをレールのローラーの奥に下ろす。

2 奥に押す。



■サイドキャビネット幅450 引出し

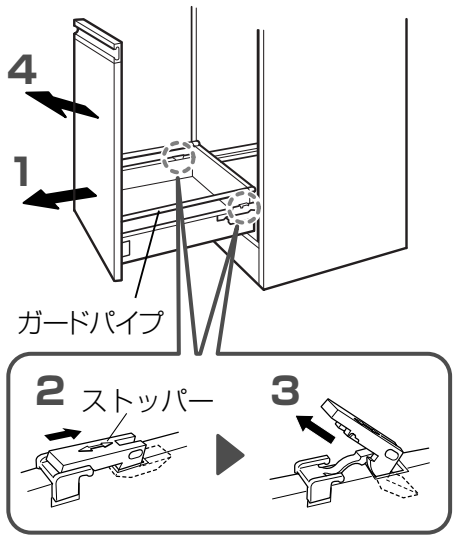
取り外し

1 いっぱいまで引き出す。

2 ストッパーを後方に押す。

3 ストッパーを引き抜く。

4 斜めに上げて取り外す。

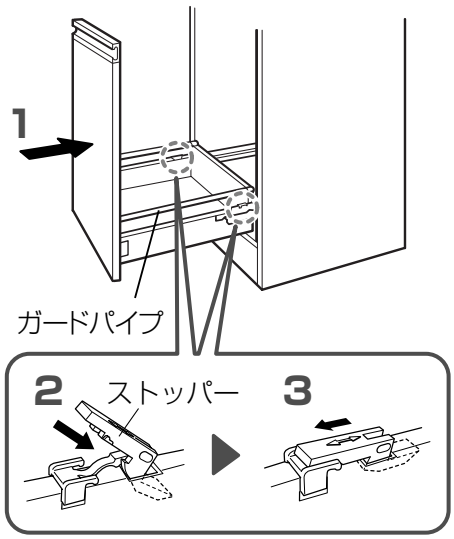


取り付け

1 ストッパーを外した状態で、引出しをレールにのせ、軽く押し込む。

2 ストッパーを差し込む。

3 ストッパーを前方に引く。

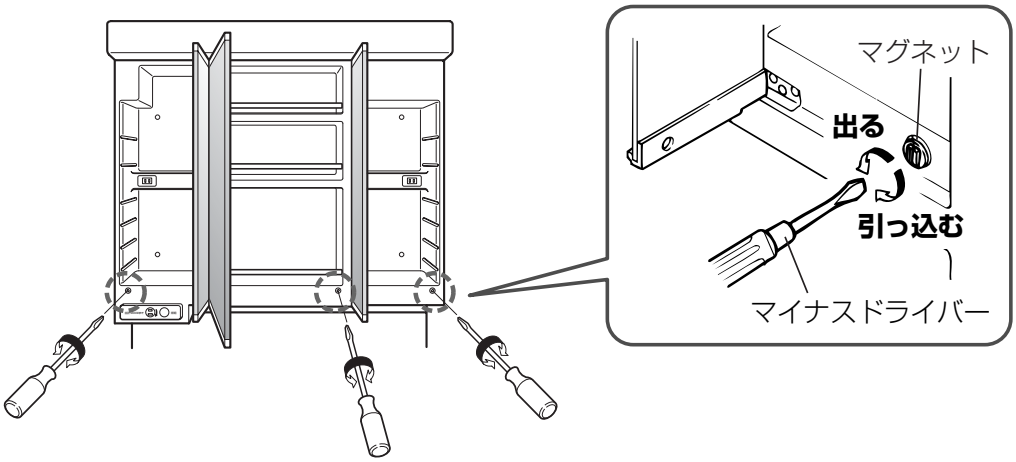


キャビネットの調整

ミラーがしっかり閉まらない・ミラーの面に段差がある

マグネットの飛び出し量を調整する

3面鏡 照明なし木製タイプの場合は、調整方法が異なります。
下記の「扉の調整がしたい」を参照してください。



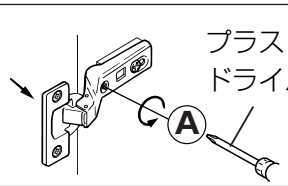
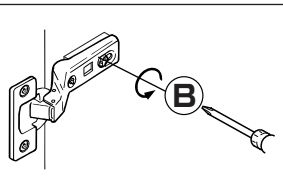
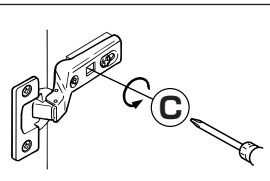
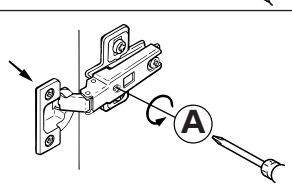
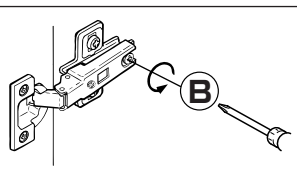
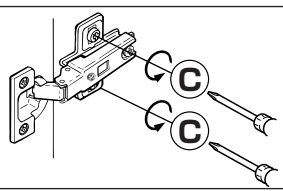
扉の調整がしたい

丁番のねじで調整する

丁番は2種類あります。
丁番の種類によって調整するねじが異なります。
下表をご確認の上、調整を行ってください。

⚠警告

必ず守る	**●扉・引出し前板が傾いたり、がたついているときは、固定ねじを締め直す** 扉・引出し前板が落下して、けがをするおそれがあります。

扉の状態	左右に傾いた	扉が前後に傾いた	扉が下がってきた
調整方法			
			
	Ⓐを回すと矢印の方向に動く	Ⓑをゆるめて扉を前後に移動させ、しっかり締める	Ⓒをゆるめて扉を上下に移動させ、しっかり締める

こんなときは・・・

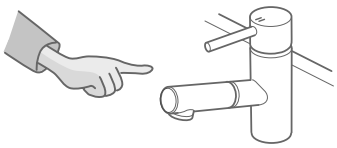
お問い合わせの前に以下の手順に従い、確認を行ってください。

1

3ページの「よくあるお問い合わせ」・下記の「こんなときは…」を読み、該当する内容がないか確認する。

解決しなければ

2



28・29ページの「品番表示位置・補修部品品番」で製品の品番を確認する。

3

お買い上げの販売店または裏表紙に記載のご相談窓口に電話する。

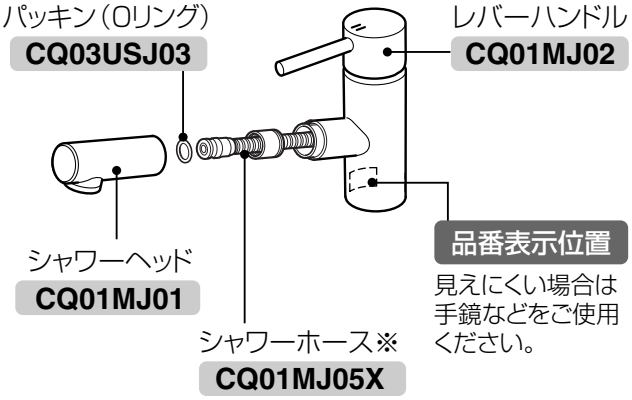
部位	こんなときは…	対処方法	参照ページ
水栓	シャワーの切れが悪い	ストレーナー・散水板を流水で洗う	水栓説明書
	シャワーホースの収納が固い、しにくい	ホース根元に手を添えて収納する	14
	水の出が悪い	1 止水栓を開く	15
		2 吐水口を掃除する	15
	水はねが気になる	止水栓の流量調節をおこなう	15
	水受けタンクに頻繁に水がたまる	パッキンまたはシャワーホースの交換	18
排水口	排水栓を閉めても水がたまらない	排水栓のパッキンを確認する	16
	排水（水抜け）の流れが悪い	1 ヘアキャッチャーのごみを取り除く	17
		2 Uトラップのごみを取り除く	17
ミラー	くもりシャットミラーがくもる	鏡表面を水で薄めた食器用洗剤（中性）をつけた柔らかいきれいな布でふく	21
	ミラーがしっかり閉まらない、面段差がある	マグネットの飛び出し量を調整する	26
蛍光灯	蛍光灯が点灯しない	1 蛍光灯の角度を直す	22
		2 蛍光灯を交換する	22
LED照明	LEDが暗くなってきた	お買い上げの販売店または裏表紙に記載のお客様相談窓口に連絡する	22
	LEDが点灯しない		
本体キャビネット	扉・引出し前板の調整をしたい	ドライバーを使って調整する	24 26

品番表示位置と補修部品品番

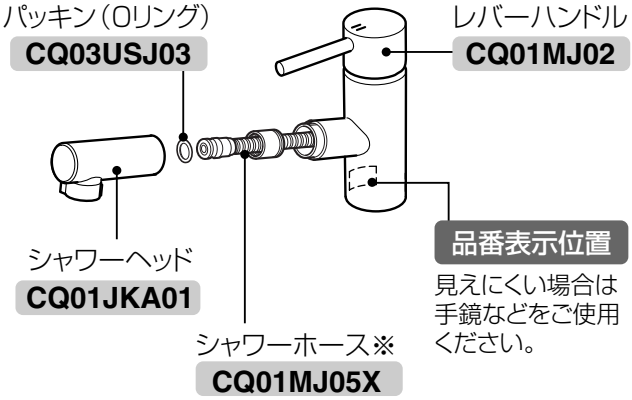
水栓

※印の部品の交換は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口（裏表紙）までご依頼ください。

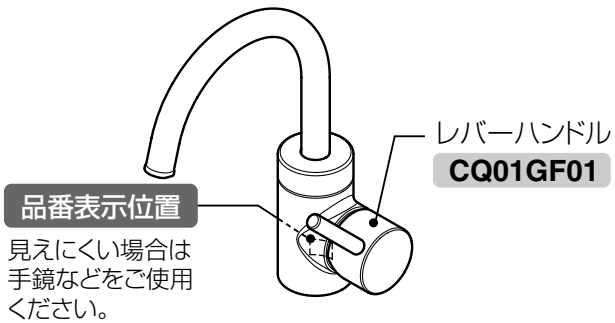
マルチシングルレバー洗面混合水栓



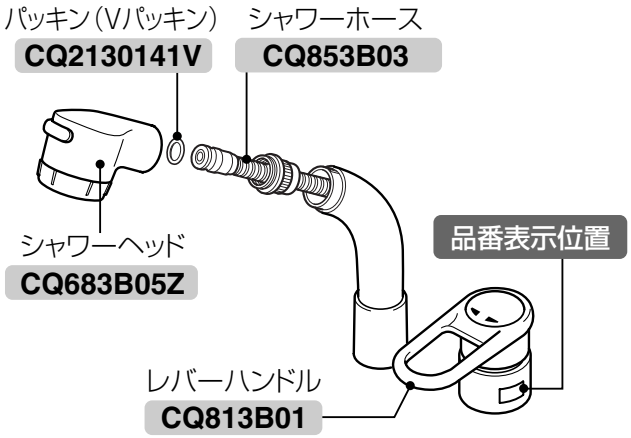
マルチシングルレバーシャワー混合水栓



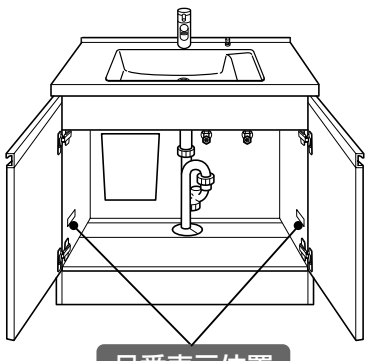
スワンネックシングルレバー洗面混合水栓



シングルレバーシャワー混合水栓



本体キャビネット



品番表示位置

左右どちらかの側面

排水栓

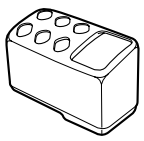
パッキン
CQ75RKM03KP

排水栓
CQ75RKM03K

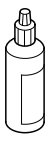
ヘアキャッチャー
CQ7KHSS01

オプション

製品に付属しておりません。



歯ブラシ立て
GQC82HB

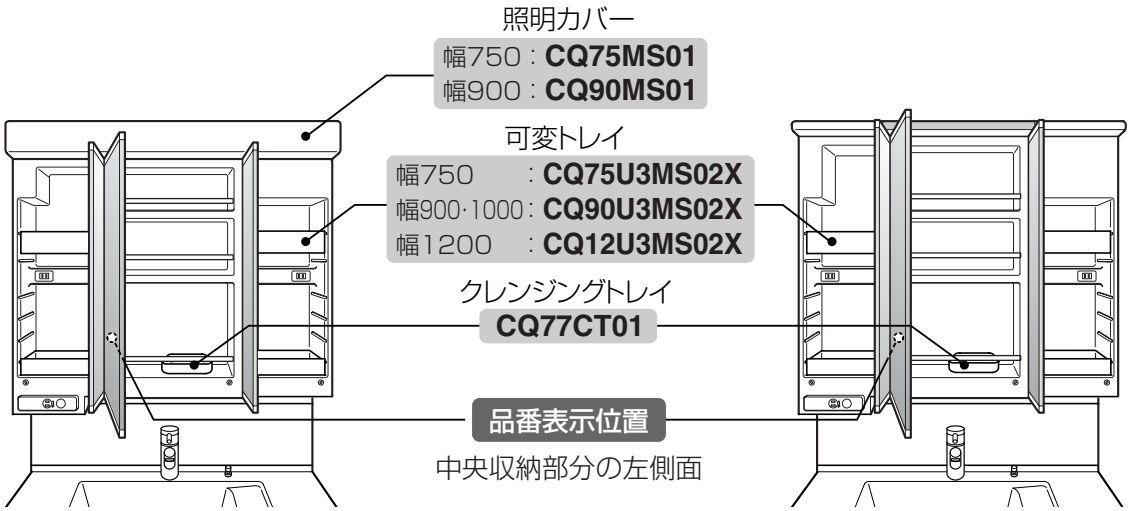


くもりシャットミラー専用洗剤
GQD11KS2

掲載している品番情報は、平成23年5月現在のものです。

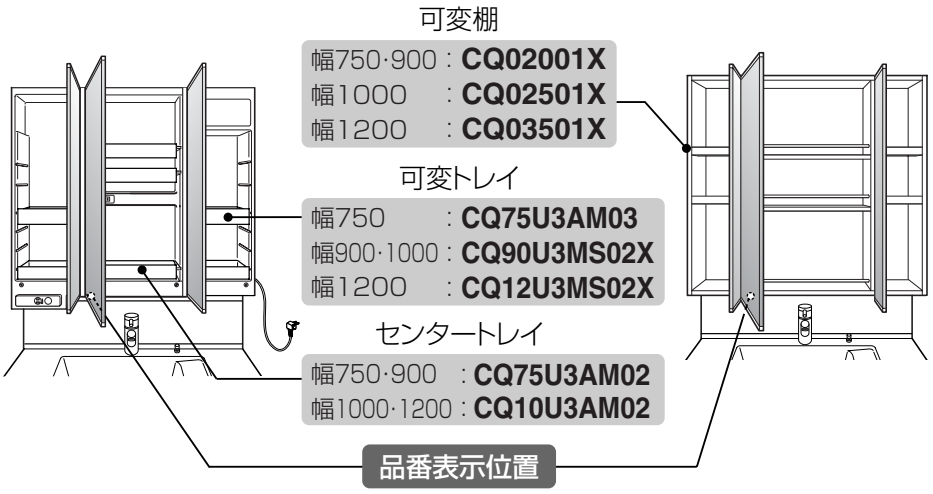
ミラーキャビネット

3面鏡 蛍光灯照明タイプ



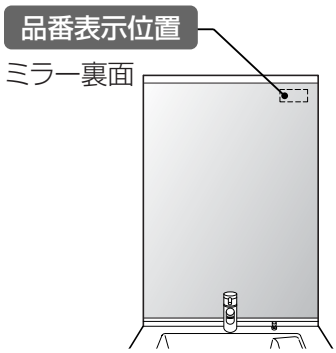
3面鏡 LED照明タイプ

3面鏡 ツインラインLED照明タイプ

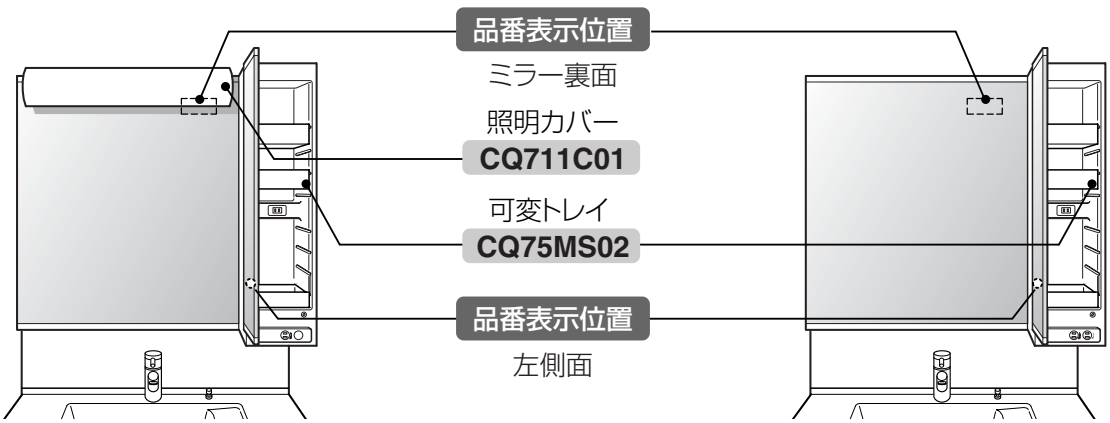


3面鏡 照明なし木製タイプ

1面鏡



2面鏡 蛍光灯照明タイプ



2面鏡 照明なしタイプ

仕様

■本体キャビネット

	奥行き550mmサイズ	奥行き450mmサイズ
	両開きタイプ・引出しタイプ・パノラマスライドタイプ	両開きタイプ・引出しタイプ
カウンター	ポリエステル系人造大理石 （全サイズ:容量12L、洗面ボール深さ150mm）	ポリエステル系人造大理石 （全サイズ:容量9L、洗面ボール深さ155mm）
扉	標準扉:化粧パーチクルボード、木目扉:樹脂化粧パーチクルボード、鏡面扉:ダップ鏡面化粧パーチクルボード	
キャビネット	化粧パーチクルボード　MDFボード	
水栓	マルチシングルレバー洗面混合水栓 マルチシングルレバーシャワー混合水栓 スワンネックシングルレバー洗面混合水栓 シングルレバーシャワー混合水栓（リフトアップ式）サラサラシャワー仕様	マルチシングルレバー洗面混合水栓 スワンネックシングルレバー洗面混合水栓
その他	止水栓：現場調達品　　排水栓：ポップアップ式排水栓（ヘアーキャッチャー付）　　排水管：樹脂製直管Sトラップ（封臭栓付）	

■ミラーキャビネット（3面鏡）

		3面鏡			
		蛍光灯照明付	LED照明付	ツインラインLED照明付	照明無し木製
本体		合成樹脂製			化粧パーチクルボード MDFボード
照明（消費電力）		蛍光灯×1灯 （20W インバータ式）	幅750・900： LED×6灯（8.8W） 幅1000・1200： LED×8灯（10.9W）	LED×2灯（14W）	—
コンセント		3個（うち収納内2個）合計1400Wまで			—
電源		AC100V横型プラグ付電源コード（直結配線可能）			—（直結配線仕様）
スイッチ		照明スイッチ1個			—
くもり止め仕様		センターミラーのみ「くもりシャット」			
ミラーサイズ（幅mm×高さmm）	750mm	センター：330×637 サイド　：193×637	センター：330×718 サイド　：193×718	センター：347.5×738 サイド　：　164×738	センター：343×837 サイド　：193×837
	900mm	センター：397×637 サイド　：235×637	センター：397×718 サイド　：235×718	センター：347.5×738 サイド　：　235×738	センター：493×837 サイド　：193×837
	1000mm	—	センター：497×703 サイド　：235×703	センター：447.5×738 サイド　：　235×738	センター：493×837 サイド　：243×837
	1200mm	—	センター：497×703 サイド　：335×703	センター：447.5×738 サイド　：　335×738	センター：493×837 サイド　：343×837

■ミラーキャビネット（1面鏡、2面鏡）

		1面鏡	2面鏡			
		—	蛍光灯照明付	照明無し	蛍光灯照明付 1800mm用	照明無し 1800mm用
本体		—	メインミラー部：合板　収納部：合成樹脂製			
照明（消費電力）		—	蛍光灯×1灯 （20W インバータ式）	—	蛍光灯×1灯 （20W インバータ式）	—
コンセント		—	2個（うち収納内1個） 合計1400Wまで	3個（うち収納内1個） 合計1400Wまで	2個（うち収納内1個） 合計1400Wまで	3個（うち収納内1個） 合計1400Wまで
電源コード		—	—（直結配線仕様）			
スイッチ		—	照明スイッチ1個	—	照明スイッチ1個	—
くもり止め仕様		「くもりシャット」	メインミラーのみ「くもりシャット」			
ミラーサイズ（幅mm×高さmm）	750mm	750×1064	—			
	900mm	900×1064	メインミラー部：697×809　収納部：193×743			
	1000mm	1000×1064	—			
	1200mm	1200×1064	—			

■サイドキャビネット・天袋

	材　質
キャビネット	化粧パーチクルボード、MDFボード
扉	本体キャビネットと同仕様

■ランドリーラック

	材　質
ラック本体部	アルミニウム製
レール部	金属製

■タオルバー

	材　質
本体部	合成樹脂製、アルミニウム製

Panasonic

出張修理

洗面化粧台保証書

※お客様	お名前	様
	ご住所	
	電話番号	
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

※お引渡し日	年　月　日
シリーズ・品番	CLine　シリーズ品番:GQC
保証期間	（お引渡し日から）　本体2年間 但し 電気部品　1年間

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1 .取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様相談窓口にご相談ください。
（ハ）この製品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2 .ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

3 .保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキン等）の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まり等による故障及び損傷
（ハ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
（ニ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）等による故障及び損傷
（ホ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ヘ）仕上げのキズ等で、お引渡し時に申し出がなかったもの
（ト）瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
（チ）維持管理の不備による水漏れ、膨れ、汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合
（リ）第三者による管理上、メンテナンス上等の不備に起因する不具合
（ヌ）犬・猫・鳥・鼠等の小動物や虫等の行為に起因する故障及び損傷
（ル）取付設置説明書に記載された方法以外の設置内容に起因する損傷や故障
（ヲ）建築躯体の変形等対象製品本体以外の不具合に起因する故障及び損傷
（ワ）異常電圧や指定外の燃料・電源（電圧、周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷
（カ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
（ヨ）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
（タ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
（レ）本書のご提示がない場合
（ソ）保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書等で左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
（ツ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
（ネ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤等）の使用により発生した損傷

4 .本書は日本国内においてのみ有効です。

5 .本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

6 .お客様相談窓口は次頁をご参照ください。

見本

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL(代表)06−6908−1131

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証書（31ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体2年間
（但し、電気部品は1年間）

■補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、使用機器の電気・ガス・水道などの元を断ち、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は28・29ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況 （できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。 パナソニック 検索 http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

フリーダイヤル 0120-055-802（ゴーゴー バーツ）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【受付時間】月～金 /9:00～19:00
土・日・祝日 /9:00～17:00
※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。
※ビジネスのお客様はお取引の販売ルートへお問い合わせください。

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1224

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト** http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**

フリーダイヤル 0120-872-150（バナニ イコー）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【受付時間】365日 / 9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1090

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト** http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-878-365（バナバナ 365日）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【受付時間】365日 / 9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187

●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「670#」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検 長年ご使用の洗面化粧台の点検を！

こんな症状はありませんか？

- ●照明スイッチの操作が不確実。
- ●照明を点灯中にこげ臭いにおいがする。
- ●触ると電気（ビリビリ）を感じる。
- ●スイッチやコンセント部がさわれないほど熱くなっている。
- ●その他の異常や故障がある。

▶ このような症状のときは、故障や事故防止のため、照明スイッチを切り、コンセントから使用中の電気器具のプラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2014

D0613-2064